

# 第8回 市内合同避難訓練

## 3月15日(日)実施!

東日本大震災から9年が経過しようとしています。津久見市では、南海トラフの巨大地震の津波を想定し、今年度も市内合同の避難訓練を実施します。訓練に参加される各区では、自主防災会と地元消防団および防災士が協力して避難訓練を行っていただきますよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※避難訓練等詳細については、各自主防災会(地区)に従ってください。

※当日、この訓練に地域行事等で参加できない地区もありますので、ご注意ください。

※訓練に参加できない地区でも、防災スピーカーから市内一斉放送を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### ◆第8回市内合同避難訓練【3月15日(日)開催 小雨決行 ※気象警報発令時は中止】

時 間	訓 練 項 目	訓 練 内 容
8:30～ 9:00	各地区消防積載車等による事前放送	消防団積載車等で、訓練が実施されることを地区住民へ周知するための事前放送。
8:45	津久見市防災行政無線による事前放送	防災スピーカーを使用し、市内全域への訓練実施周知の事前放送。
9:00	緊急地震速報(訓練放送)	防災スピーカーを使用し、訓練警報(緊急地震速報)を一斉放送します。
9:03	大津波警報発令(訓練放送)	防災スピーカーを使用し、訓練警報(大津波警報)を一斉放送します。
9:03	緊急エリアメール配信(訓練用メール)	市内に滞在する「ドコモ・au・ソフトバンク」の携帯電話に一方的に配信され、受信すると専用の着信音が流れます。受信するための登録は不要で、受信料などは無料です。(機種によっては配信されないこともあります)登録の有無にかかわらず配信されますので、ご理解ご協力をお願いします。
9:03～ 10:00頃	避難訓練(※避難開始)	大津波警報の発表、避難指示等を受けて避難開始。自主防災会・消防団は避難誘導を行ってください。 ※訓練ですので、けが等には十分注意し、無理をしないで対応可能な範囲内で訓練に参加してください。また、避難時は赤信号での停止や横断歩道の活用など、訓練では交通ルールを遵守してください。
	避難の呼びかけ	上空から大分県防災航空隊のヘリコプター(防災ヘリ)が避難誘導を行います。指定された区の方は、防災ヘリが上空を通過時は、赤旗、黄旗のサイン旗を防災ヘリへ振ってください。※当日の天候・機体の整備次第によっては中止する場合があります。
	市災害対策本部設置	市役所は、災害対策本部を設置。
	地区災害対策本部設置	訓練参加地区(自主防災会)は、速やかに役員の招集を図り、地区災害対策本部を津波浸水区域外に設置。
9:40頃～	避難者数の確認・報告	津波避難目標地点において、訓練参加者数の確認を行い、地区災害対策本部へ報告。
9:40～ 10:00	孤立地区からの救助訓練 ・衛星携帯電話操作訓練	孤立した地区からの救助要請を受け、防災ヘリにて救助。(浦代地区) また、衛星携帯電話の操作方法を習得する。
9:45～ 10:00	避難者数の集計・報告	自主防災会は、各避難場所より避難者数の報告を受け、区内の避難者人数を集計し、市災害対策本部へ報告。
10:00～ 12:00	災害時対応展示(デモ) (青江小学校体育館、同 グラウンド)	避難所での避難生活を想定し、非常用電源の展示やドローンの模擬操縦体験等(九電グループ)を実施します。
避難訓練 終了後	各地区自主的訓練	津波避難訓練終了後、各地区で企画・立案した訓練を行います。(初期消火訓練・炊出し訓練・防災備品点検・半島部においての陸間、角落し訓練等)

●問い合わせ先 / 総務課 防災・地域コミュニティ班 ☎82-4111(内線246)